

高齢者の見守りを手厚い町に

町商工会と大津町高齢者等見守りネットワーク事業の協定締結

大津町商工会が町と「大津町高齢者等見守りネットワーク事業」に関する協定を3月23日に締結しました。大津町商工会は、町内における商工業の総合的な改善・発展を支援しつつ、高齢者が安心して暮らせるようにと福祉の増進に資する活動にも取り組んでいます。今回の協定締結により、町と連携・協力しながら高齢者などの異変の早期発見と必要な支援につなげる活動を行います。



金田町長[Ⓔ]、大津町商工会の松永幸久会長[Ⓔ]

人権擁護の取り組みに尽力

法務大臣感謝状贈呈式

人権擁護委員を2期6年務めた岩尾昭徳さん(岩坂)の退任にあたり、法務大臣からの感謝状の贈呈式が5月2日に行われました。当日は熊本地方法務局阿蘇大津支局の緒方登志光支局長から感謝状が、阿蘇大津人権擁護委員協議会の鬼塚成子副会長から記念品が手渡されました。人権擁護委員は、人権相談や人権の大切さを伝えるための活動を行っています。



感謝状を受章した岩尾昭徳さん

半導体で音を鳴らしてみたよ

半導体理解促進に向け室小でプログラミング授業実施

半導体関連の人材育成の一つとして室小学校でプログラミングの授業が3月2日に行われました。これは、小学生の半導体理解を促進するため、県労働雇用創生課が主催し、崇城大学の教授により、授業が行われました。授業では、Ichigojam(プログラミングの入門機材)にモニターやキーボードをつなぎ、音楽を奏でるプログラムを組みました。児童は、「自分で入力したプログラムで曲を作ることができて楽しかった」「半導体について学べてよかった」と笑顔で話していました。



曲を作るためにプログラムを入力する4年生の児童たち

翔陽高校生が就職に向けて工場見学

大津町企業連絡協議会主催による工場見学会実施

大津町企業連絡協議会(71社)主催による工場見学会が3月15日に開催されました。来春卒業予定で、就職を希望している翔陽高校の生徒115人が、同協議会会員企業13社を訪問しました。見学会では、企業概要を学び、作業場など工場内を見学し、生徒から質問を行うなど、活発な意見交換が行われました。参加した生徒は、「座学で企業の話の聞くだけでなく、生で現場を見たことは、とても勉強になった」と話し、職場の雰囲気を肌で感じ、今後の進路選択の一助になりました。



㈱テクノフレックスの工場見学を行う生徒たち

全国で活躍する人々

3月16日～19日 北海道 第42回全日本女子アイスホッケー選手権大会

ホワイトドルフィンズに所属する只野正美さん(平川)(写真上段左から2番目)が出場しました。



全国大会出場者を紹介します

3月25日～26日 静岡県 第4回全日本バトントワーリングジュニア選手権大会

BATON TEAM INFINITY Kジュニアに所属する五島慧衣良さん(室)が出場し、結果は個人全国4位でした。



雨の日はいつもよりゆっくり走ろう

熊本ドライビングスクールが新1年生に傘を寄贈

熊本ドライビングスクールから「KDSゆるや傘キッズバージョン」が、町内の小学校に入学する新1年生に贈られました。雨の日の交通事故発生件数は、晴天時の約5倍と言われています。この傘を見かけたドライバーに、雨天時の路面や視界の悪さを再確認してもらい、思いやりのある運転を心掛けて欲しいとの思いから作られています。贈られた傘は、入学式に新1年生に配布されました。



3月24日に贈呈されたゆるや傘をさす金田町長[Ⓔ]と吉良教育長[Ⓔ]

4年生に手作りの防犯キーホルダー

地域組織活動クラブが光る防犯キーホルダーを寄贈

地域組織活動クラブから手作りの光る防犯キーホルダーが町内の小学校4年生に贈られました。これは、同クラブが児童館とともに平成21年から続けてきた活動で、子どもたちの安全を願い毎年贈られ、昨年度募集した交通安全などの標語が添えてあります。同クラブの野口会長は「登下校時は、車の交通量が多いため、このキーホルダーが少しでも役に立てばうれしいです」と話しました。



4月19日に大津町地域組織活動クラブ野口美鈴会長[Ⓔ]から吉良教育長[Ⓔ]に手渡されました